

王寺町国民健康保険  
第3期データヘルス計画  
(概要版)

令和6年3月  
奈良県王寺町

## 目次

<b>計画策定の背景</b>	1
<b>計画期間</b>	1
<b>王寺町の現状</b>	1
国保被保険者の状況	1
医療費の状況	2
平均余命及び平均自立期間	3
標準化死亡比	3
<b>個別保健事業の評価</b>	4
<b>保健事業に係る分析</b>	5
疾病分類別医療費	5
透析患者の状況	6
多剤投与者	7
検査項目別有所見者の状況	7
<b>特定健康診査及び特定保健指導実施状況</b>	8
特定健康診査実施状況	8
特定保健指導実施状況	9
<b>健康課題</b>	10
<b>個別保健事業の目標・内容</b>	10

# 王寺町国民健康保険 第3期データヘルス計画 [令和6年度～令和11年度]



## 概要版

### 計画策定の背景

- ▷「日本再興戦略」(平成25年6月14日閣議決定)において、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として、『データヘルス計画』の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」と掲げられました。
- ▷平成28年3月に「第1期データヘルス計画（平成28～29年度）」、平成31年3月に「第2期データヘルス計画（平成30～令和5年度）」を策定しました。今回、計画期間が満了を迎えるため、「第3期データヘルス計画」を策定し、さらなる被保険者の健康維持増進を図るものとします。

### 計画期間

- ▷第3期データヘルス計画の計画期間は、「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」に基づき、令和6年度から令和11年度の6年間で設定します。

第1期データヘルス計画	第2期データヘルス計画	第3期データヘルス計画
平成28～29年度(2年間)	平成30～令和5年度(6年間)	令和6～令和11年度(6年間)

### 王寺町の現状

#### 国保被保険者の状況

- ▷王寺町全体の被保険者数は年々**減少傾向**にあります。
- ▷令和4年度の被保険者数は**4,372人**で、平成30年度より**556人減少(△11.3%)**しています。
- ▷被保険者の平均年齢は、平成30年度の**54.8歳**から令和4年度の**55.6歳**へ上がっており、**若干高齢化**しています。
- ▷65歳以上の高齢者の割合は国よりも高く、50%前後で推移しており、国保被保険者の2人に1人は65歳以上の高齢者となっています。

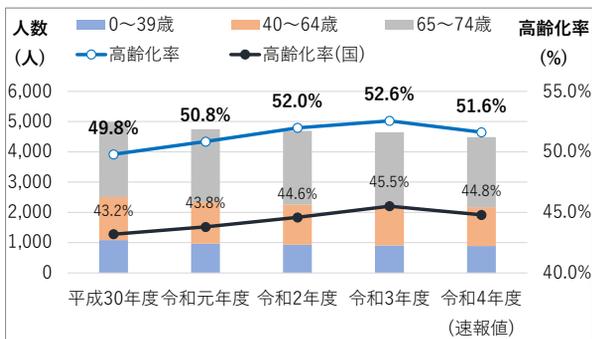
被保険者数および平均年齢の推移  
(平成30年度～令和4年度)



出典:国保データベース(KDB)システム

「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

年齢階層別の国保被保険者分布および高齢化率の推移  
(平成30年度～令和4年度)



出典:国民健康保険実態調査

年度別 男女・年齢階層別国民健康保険被保険者数

(単位：人)

年齢階層	平成30年度①			令和元年度			令和2年度		
	男性	女性	全体	男性	女性	全体	男性	女性	全体
<b>0歳～59歳</b>	<b>965</b>	<b>1,048</b>	<b>2,013</b>	<b>953</b>	<b>985</b>	<b>1,938</b>	<b>936</b>	<b>909</b>	<b>1,845</b>
0歳～9歳	100	100	200	108	83	191	105	71	176
10歳～19歳	116	116	232	108	121	229	99	113	212
20歳～29歳	146	161	307	125	145	270	125	118	243
30歳～39歳	153	179	332	161	172	333	166	170	336
40歳～49歳	251	219	470	243	214	457	228	199	427
50歳～59歳	199	273	472	208	250	458	213	238	451
<b>60歳～64歳</b>	<b>163</b>	<b>293</b>	<b>456</b>	<b>147</b>	<b>284</b>	<b>431</b>	<b>145</b>	<b>275</b>	<b>420</b>
<b>65歳～69歳</b>	<b>482</b>	<b>634</b>	<b>1,116</b>	<b>428</b>	<b>588</b>	<b>1,016</b>	<b>401</b>	<b>552</b>	<b>953</b>
<b>70歳～74歳</b>	<b>587</b>	<b>756</b>	<b>1,343</b>	<b>610</b>	<b>780</b>	<b>1,390</b>	<b>639</b>	<b>830</b>	<b>1,469</b>
<b>合計</b>	<b>2,197</b>	<b>2,731</b>	<b>4,928</b>	<b>2,138</b>	<b>2,637</b>	<b>4,775</b>	<b>2,121</b>	<b>2,566</b>	<b>4,687</b>
<b>65歳以上の割合</b>	<b>48.7%</b>	<b>50.9%</b>	<b>49.9%</b>	<b>48.6%</b>	<b>51.9%</b>	<b>50.4%</b>	<b>49.0%</b>	<b>53.9%</b>	<b>51.7%</b>

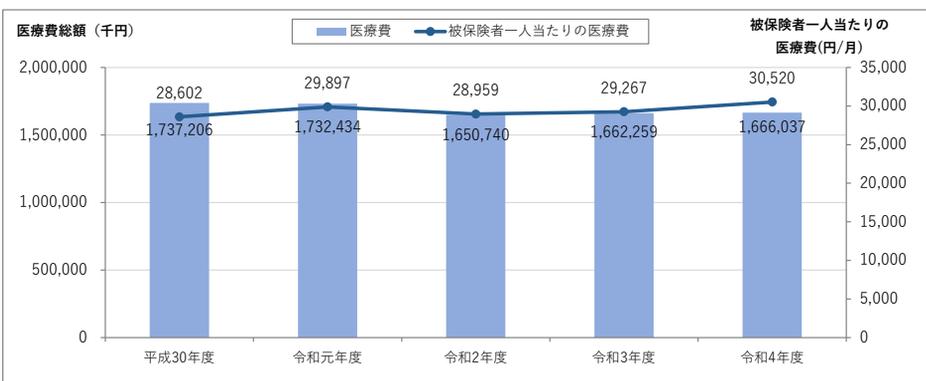
年齢階層	令和3年度			令和4年度②			比較(②-①)		
	男性	女性	全体	男性	女性	全体	男性	女性	全体
<b>0歳～59歳</b>	<b>935</b>	<b>963</b>	<b>1,898</b>	<b>896</b>	<b>893</b>	<b>1,789</b>	<b>△ 69</b>	<b>△ 155</b>	<b>△ 224</b>
0歳～9歳	98	64	162	81	67	148	△ 19	△ 33	△ 52
10歳～19歳	118	120	238	110	109	219	△ 6	△ 7	△ 13
20歳～29歳	121	138	259	117	114	231	△ 29	△ 47	△ 76
30歳～39歳	157	171	328	148	167	315	△ 5	△ 12	△ 17
40歳～49歳	222	204	426	227	193	420	△ 24	△ 26	△ 50
50歳～59歳	219	266	485	213	243	456	14	△ 30	△ 16
<b>60歳～64歳</b>	<b>136</b>	<b>259</b>	<b>395</b>	<b>129</b>	<b>244</b>	<b>373</b>	<b>△ 34</b>	<b>△ 49</b>	<b>△ 83</b>
<b>65歳～69歳</b>	<b>367</b>	<b>521</b>	<b>888</b>	<b>321</b>	<b>477</b>	<b>798</b>	<b>△ 161</b>	<b>△ 157</b>	<b>△ 318</b>
<b>70歳～74歳</b>	<b>661</b>	<b>857</b>	<b>1,518</b>	<b>599</b>	<b>813</b>	<b>1,412</b>	<b>12</b>	<b>57</b>	<b>69</b>
<b>合計</b>	<b>2,099</b>	<b>2,600</b>	<b>4,699</b>	<b>1,945</b>	<b>2,427</b>	<b>4,372</b>	<b>△ 252</b>	<b>△ 304</b>	<b>△ 556</b>
<b>65歳以上の割合</b>	<b>49.0%</b>	<b>53.0%</b>	<b>51.2%</b>	<b>47.3%</b>	<b>53.2%</b>	<b>50.5%</b>	<b>-1.4%</b>	<b>2.3%</b>	<b>0.7%</b>

出典:国保データベース(KDB)システム「人口及び被保険者の状況」

医療費の状況

- ▷ 王寺町の医療費総額は、令和4年度は**16億6,600万円**で、平成30年度より**7,100万円減少(△4.1%)**しました。
- ▷ 王寺町の1人当たりの医療費は、令和4年度は**3万520円**で、平成30年度より**1,918円増額(+6.7%)**しています。

医療費総額及び被保険者一人当たり医療費の推移(平成30年度～令和4年度)

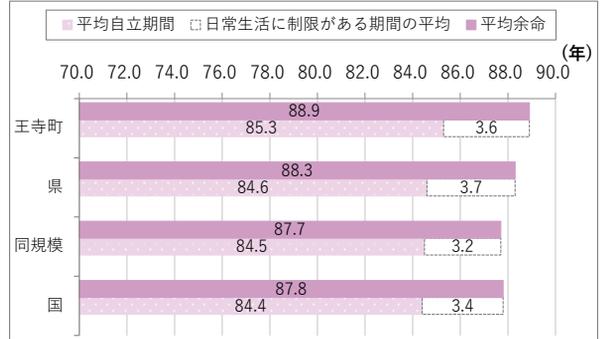
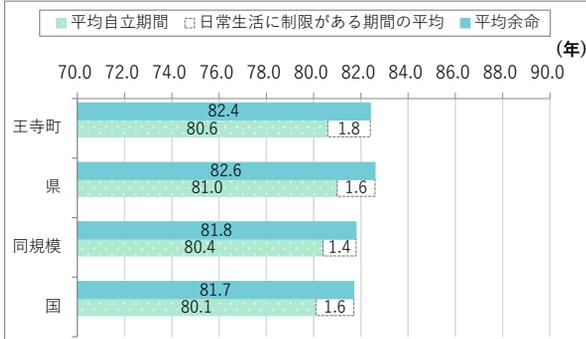


出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

## 平均余命及び平均自立期間

- ▷ 王寺町の男性の平均余命は82.4年、平均自立期間は80.6年、日常生活に制限がある期間の平均は1.8年です。
- ▷ 王寺町の女性の平均余命は88.9年、平均自立期間は85.3年です。日常生活に制限がある期間の平均は3.6年です。
- ▷ 王寺町の日常生活に制限がある期間の平均は、**男性は奈良県及び国より長く、女性は奈良県より短い**が**国より長い傾向**にあります。

男女別の平均余命と平均自立期間、日常生活に制限がある期間の平均(令和4年度)

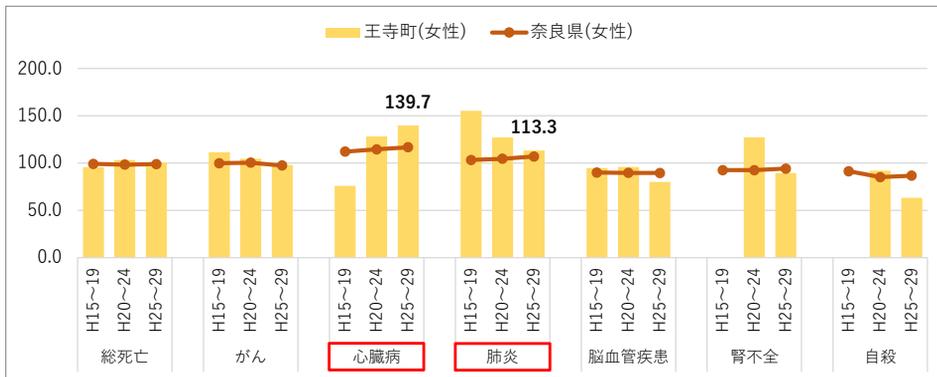


出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

## 標準化死亡比

- ▷ 平成25年～29年度は、男性、女性ともに、**肺炎で100以上**となっています。
- ▷ 男性では、**腎不全**が肺炎に次いで高い数値になっています。
- ▷ 女性では、**心臓病**が肺炎以上に高い数値になっています。

男女別主要疾病標準化死亡比の推移



※標準化死亡比… 全国100に対する年齢を考慮した死亡率の比  
出典:厚生労働省「人口動態保健所・市区町村別統計」

## 個別保健事業の評価

事業名	概要	目標		実績値					評価	
		指標	目標値	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
1	特定健康診査受診勧奨事業	特定健診受診勧奨	特定健診受診率	60%	41.4%	43.8%	41.6%	46.2%	46.3%	未達成
◆課題:現役世代(40～64歳)の受診率向上対策 休日夜間の実施、かかりつけ医からの受診勧奨等										
2	特定保健指導事業	健診結果該当者への保健指導	特定保健指導実施率	60%	21.9%	28.4%	20.7%	27.3%	22.4%	未達成
◆課題:現役世代(40～64歳)の実施率向上対策 休日夜間の実施、かかりつけ医からの利用勧奨等										
3	健診異常値放置者受診勧奨事業	健診異常値を放置している対象者への医療機関受診勧奨	対象者該当率	20%以下	7.5%	7.6%	7.4%	5.8%	6.4%	達成
◆課題:受診勧奨の強化(勧奨回数増加、電話勧奨等)										
4	糖尿病性腎症重症化予防対策事業	健診結果該当者への医療機関受診勧奨及び保健指導	指導完了者の割合	100%	100%	100%	100%	100%	100%	達成
◆課題:かかりつけ医との連携による保健指導参加者の確保 面談方法の検討(訪問・リモート等)										
5	糖尿病性腎症重症化予防継続サポート事業	糖尿病性腎症重症化予防指導参加者への継続サポート	指導実施完了者の人工透析者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	達成
◆課題:かかりつけ医との連携による保健指導参加者の確保 面談方法の検討(訪問・リモート等)										
6	調剤費適正化事業	多剤服薬者への注意喚起	被保険者全体での多剤投薬者の割合	5%以下	/			0.1%	0.1%	達成
◆課題:注意喚起の強化(各種通知の際の啓発チラシ同封、注意喚起回数増加等) 県基準に合わせた見直し(重複服薬の項目追加、多剤基準の変更(現行6種類→15種類))										

# 保健事業に係る分析

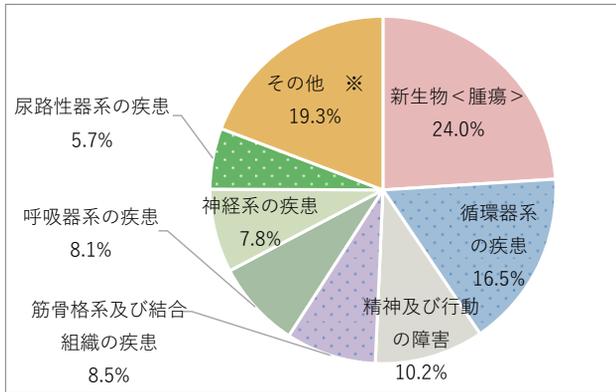
## 疾病分類別医療費

▷疾病分類別医療費は、大分類別では「**新生物<腫瘍>**」の構成比が最も高くなっており、**入院**の構成比は**24.0%**、**外来**の構成比は**17.9%**です。

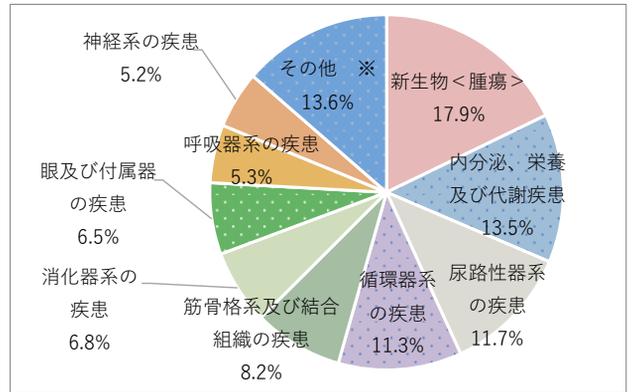
▷入院の「新生物<腫瘍>」における細小分類は、「**前立腺がん**」「**食道がん**」「**膵臓がん**」の割合が高くなっています。

▷外来の「新生物<腫瘍>」における細小分類は、「**腎臓がん**」「**前立腺がん**」の割合が高くなっています。

大分類別医療費構成比(入院) (令和4年度)



大分類別医療費構成比(外来) (令和4年度)



出典: 国保データベース(KDB)システム「医療費分析(2)大、中、細小分類」

※その他…総医療費に占める割合が5%未満の疾病を集約。

大・中・細小分類別分析(入院) (令和4年度)

順位	大分類別分析		中分類別分析		細小分類分析	
	大分類	割合	中分類	割合	細小分類	割合
1	新生物<腫瘍>	24.0%	その他の悪性新生物<腫瘍>	10.2%	前立腺がん	2.5%
					食道がん	1.5%
					膵臓がん	0.9%
					白血病	2.7%
2	循環器系の疾患	16.5%	その他の心疾患	5.8%	不整脈	2.6%
					心臓弁膜症	0.2%
					虚血性心疾患	3.0%
					狭心症	2.1%
3	精神及び行動の障害	10.2%	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	3.2%	統合失調症	3.2%
					その他の精神及び行動の障害	2.9%
					気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	1.4%
					うつ病	1.4%
4	筋骨格系及び結合組織の疾患	8.5%	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	2.6%		
					脊椎障害(脊椎症を含む)	2.5%
					関節症	1.7%
					関節疾患	1.7%

大・中・細小分類別分析(外来) (令和4年度)

順位	大分類別分析		中分類別分析		細小分類分析	
	大分類	割合	中分類	割合	細小分類	割合
1	新生物<腫瘍>	17.9%	その他の悪性新生物<腫瘍>	6.9%	腎臓がん	1.4%
					前立腺がん	1.4%
					喉頭がん	0.6%
					乳がん	2.8%
2	内分泌、栄養及び代謝疾患	13.5%	糖尿病	7.8%	糖尿病	7.1%
					糖尿病網膜症	0.7%
					脂質異常症	4.1%
					脂質異常症	4.1%
3	泌尿器系の疾患	11.7%	腎不全	9.4%	慢性腎臓病(透析あり)	7.8%
					慢性腎臓病(透析なし)	1.5%
					その他の腎尿路系の疾患	0.7%
					乳房及びその他の女性生殖器の疾患	0.5%
4	循環器系の疾患	11.3%	高血圧性疾患	5.0%	高血圧症	5.0%
					その他の心疾患	4.5%
					虚血性心疾患	0.9%
					狭心症	0.7%

出典: 国保データベース(KDB)システム「医療費分析(2)

大、中、細小分類」

※疾病中分類に紐づく細小分類が存在しない場合、空白としている。

- ▷細小分類による医療費が高い上位10疾病に、「**糖尿病**」「**高血圧症**」「**脂質異常症**」が入っており、当該3疾病で**1億7千万円(10.6%)**になります。
- ▷生活習慣の影響で重篤化する「**慢性腎臓病(透析あり)**」や「**不整脈**」も上位に挙がっています。

細小分類による医療費上位10疾病(令和4年度)

順位	細小分類別疾患	医療費(円)	割合(%) ※
1	慢性腎臓病 (透析あり)	97,995,420	5.9%
2	糖尿病	77,617,880	4.7%
3	関節疾患	61,472,140	3.7%
4	高血圧症	54,563,300	3.3%
5	脂質異常症	43,550,190	2.6%
6	肺がん	41,199,920	2.5%
7	不整脈	37,511,680	2.3%
8	乳がん	36,878,240	2.2%
9	統合失調症	34,257,150	2.1%
10	大腸がん	32,968,430	2.0%

出典: 国保データベース(KDB)システム「医療費分析(2)大、中、細小分類」

※割合…総医療費に占める割合。

※細小分類のうち、「その他」及び「小児科」については上位10疾病の対象外としている。

### 透析患者の状況

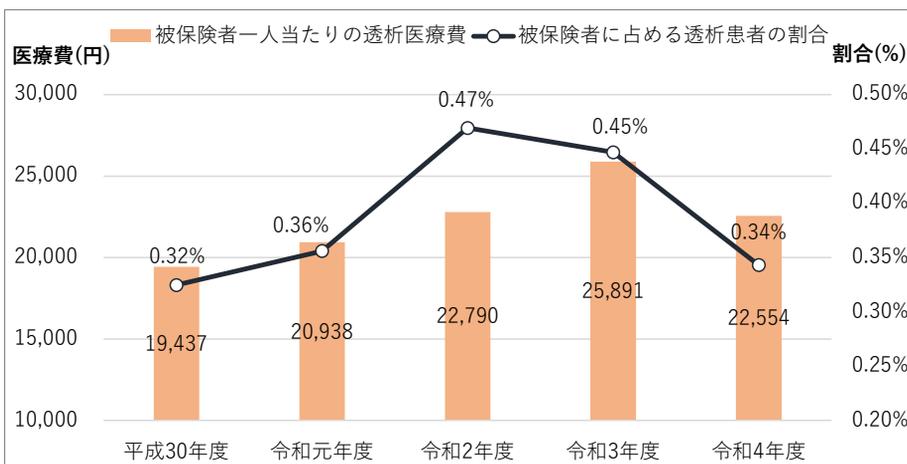
- ▷被保険者に占める透析患者の割合は、**国よりも低く奈良県よりも高くなっています。**
- ▷被保険者に占める透析患者の割合は、令和2年度をピークに**年々減少**で推移しています。
- ▷透析医療費について、被保険者一人当たりには換算すると、令和3年度に**大幅に増加**しています。

透析患者数及び被保険者に占める透析患者の割合(令和4年度)

区分	被保険者数(人)	透析患者数(人)	被保険者に占める透析患者の割合(%)
王寺町	4,372	15	0.34%
奈良県	275,701	905	0.33%
国	24,660,500	86,890	0.35%

出典: 国保データベース(KDB)システム「医療費分析(1)細小分類」

透析患者数割合及び透析医療費の推移(平成30年度～令和4年度)



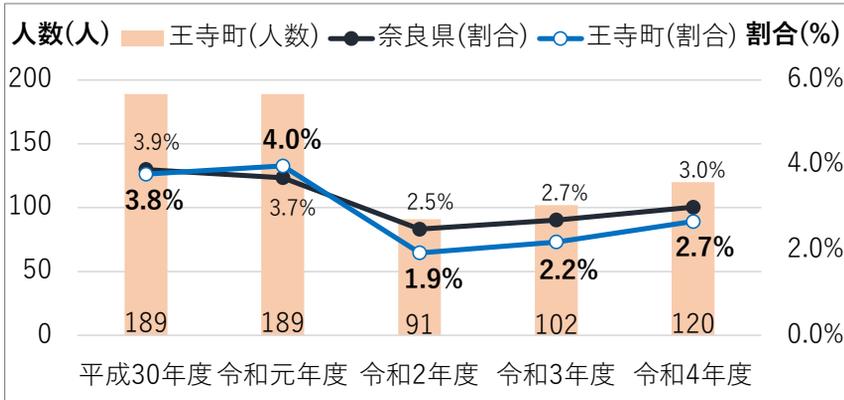
出典: 国保データベース(KDB)システム「医療費分析(1)細小分類」

※透析医療費…人工透析を行っているレセプトの総点数を医療費換算したもの。

## 多剤投与者

▷令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で減少し、被保険者に占める多剤投与者の割合は令和元年度を除き、奈良県より**低い水準**で推移しています。

多剤投与者数と被保険者に占める多剤投与者割合の推移



### 豆知識

高齢になると、加齢による身体的・精神的機能の低下とともに複数の慢性疾患にかかり、飲む薬が多くなってきますが、日本老年医学会「高齢者の安全な薬物療法ガイドライン」によると、「高齢者において6種類以上の処方がある方は、薬物有害事象の頻度や転倒の発生頻度が高まる」とあります。

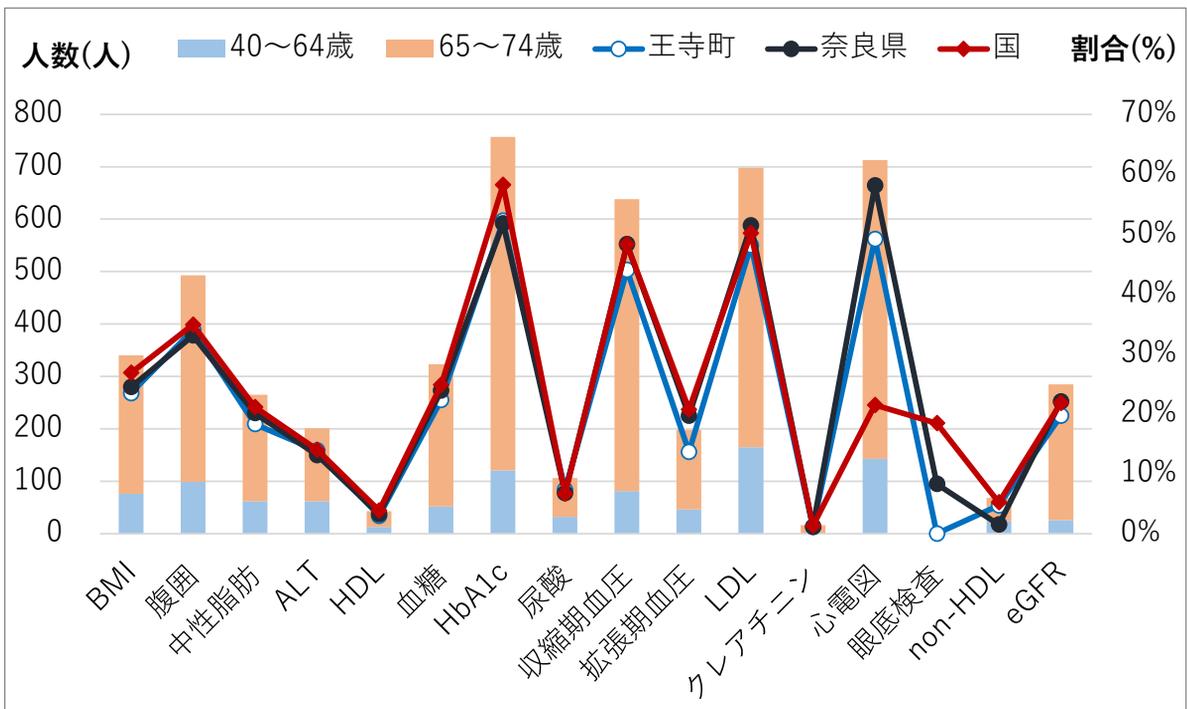
※「人数」は15種類以上の多剤投与者の人数を表しています。

出典: 奈良県国保連合会(医療費等分析システム)

## 検査項目別有所見者の状況

▷多くの検査項目において、国や奈良県より有所見者割合は**低い状況**にありますが、**腹囲、ALT、HbA1c、尿酸、non-HDL**は国又は奈良県よりも**高**なっています。

検査項目別有所見者の状況(令和4年度)



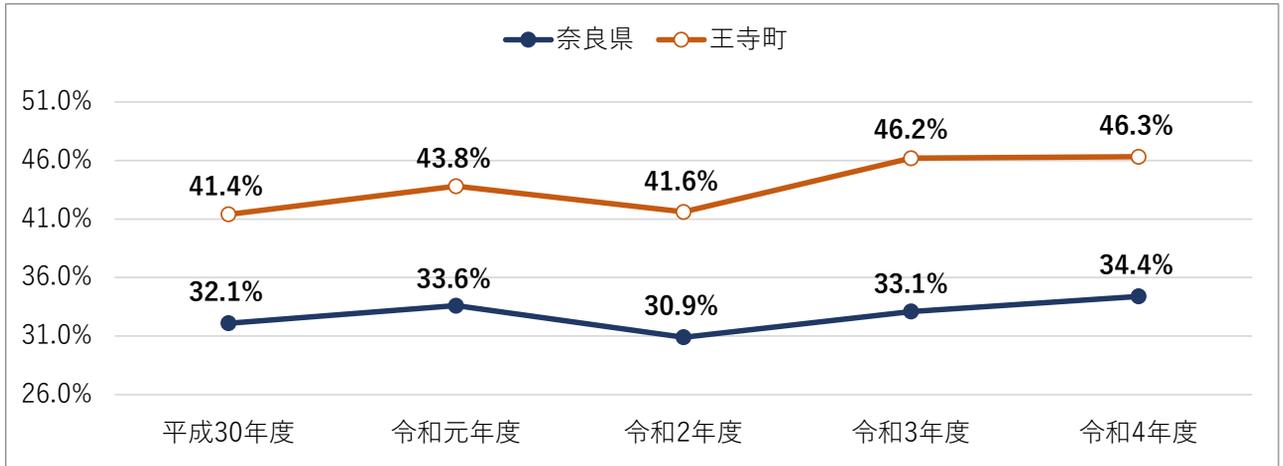
出典: 国保データベース(KDB)システム「健診有所見者状況(男女別・年代別)」

## 特定健康診査及び特定保健指導実施状況

### 特定健康診査実施状況

- ▷令和元年度までは**上昇傾向**でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、**令和2年度に急降下**しています。
- ▷令和3年度は本町、奈良県共に受診率が**回復**し、令和4年度も**上昇**しています。

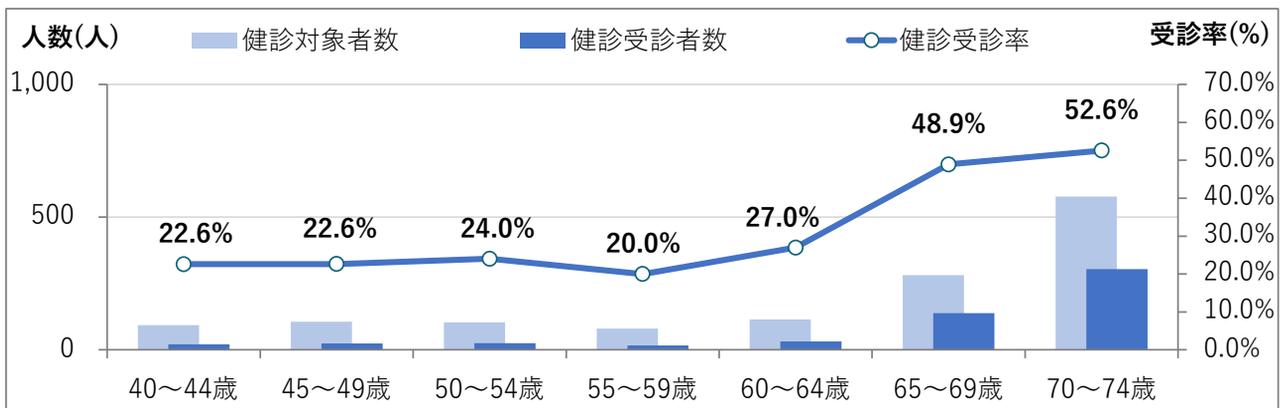
特定健康診査受診率の推移(平成30年度～令和4年度)



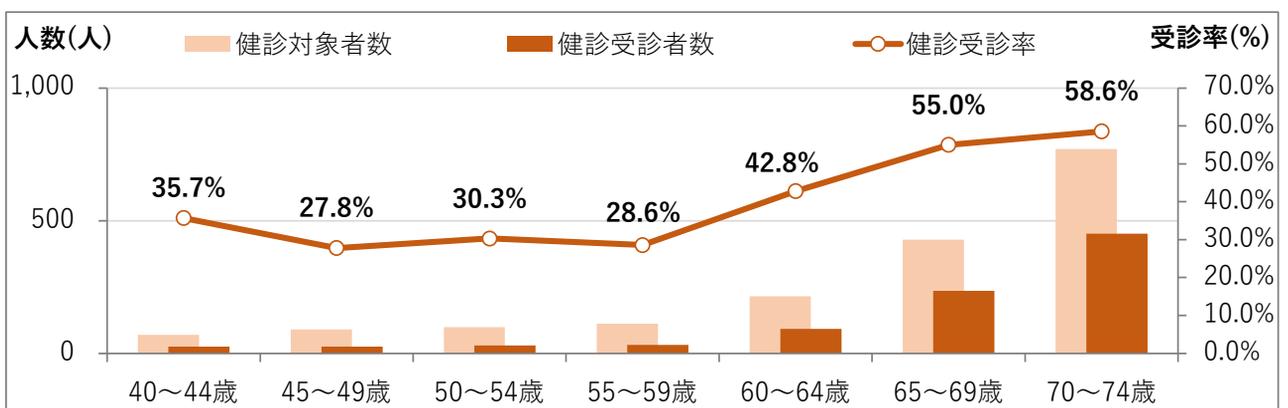
出典: 法定報告値

- ▷男女ともに**加齢とともに**受診率は**高くなる**傾向にありますが、**60歳未満の男性**の受診率は**20%前半**で、受診率が**低く**なっています。

(男性)年齢階層別特定健康診査受診率(令和4年度)



(女性)年齢階層別特定健康診査受診率(令和4年度)

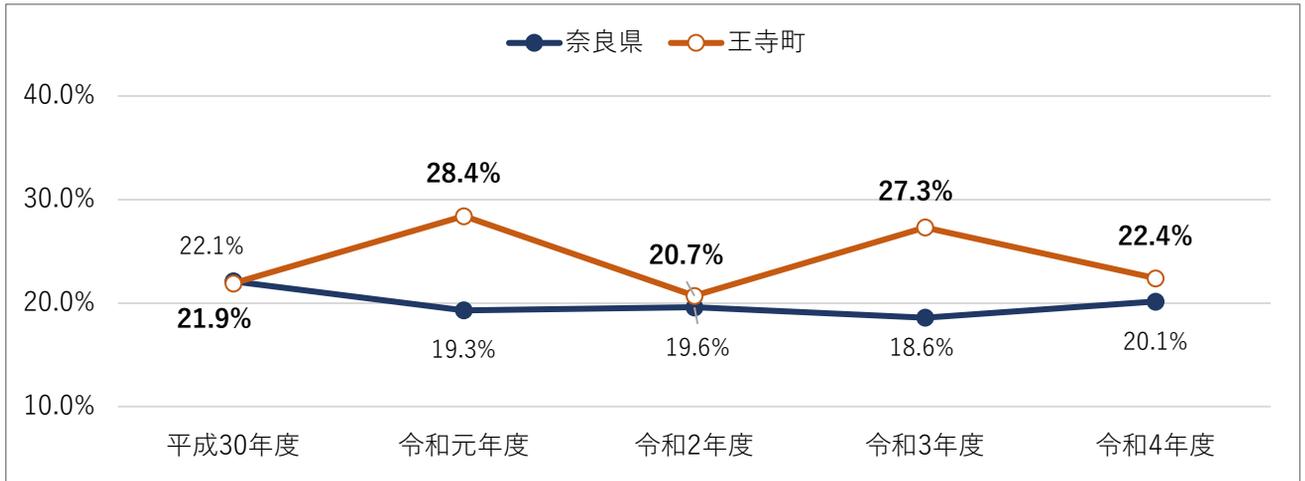


出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

## 特定保健指導実施状況

- ▷ 令和元年まで上昇傾向でしたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、急降下しています。
- ▷ 令和3年度は上昇しましたが、令和4年度で降下し、国の定めた目標60%とは大きな差があります。

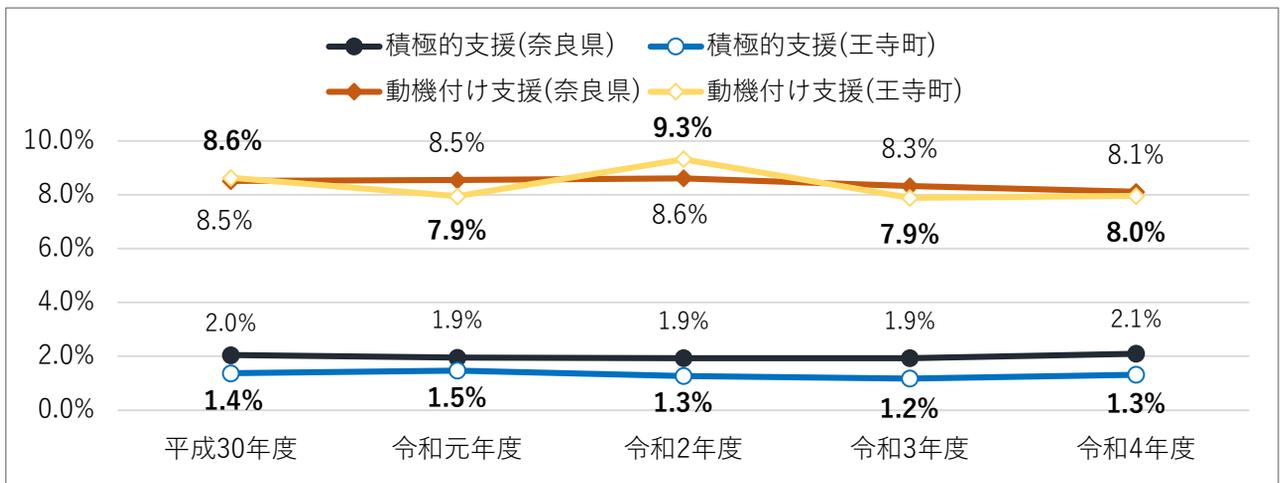
特定保健指導実施率の推移(平成30年度～令和4年度)



出典: 法定報告値

- ▷ 特定保健指導対象者割合において、積極的支援、動機付け支援ともに、奈良県の値に近い値で、ほぼ横ばいに推移しています。

特定保健指導対象者割合の推移(平成30年度～令和4年度)



出典: 法定報告値

## 健康課題

これまでの分析から見えてきた健康課題より、王寺町で【重点課題】と位置付けしたのは以下の4つとします。

### 【本計画における重点課題】

- 特定健診受診率が伸びてはいるが、国の目標に届いていない
- 慢性腎臓病(透析あり)の医療費が1位になっている
- 服薬状況に課題を抱えている被保険者がいる
- 被保険者の高齢化に伴い、高齢者にみられる健康課題が出始めている

## 個別保健事業の目標・内容

これまでの各種健康課題と重点課題を踏まえて、これからの保健事業を以下の通り設定しました。

### ● 特定健康診査受診勧奨事業

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定健康診査：対象者の特性に応じた(年代・過去の受診歴等)受診勧奨(通知書・電話)</li> <li>・ 人間ドック：費用の一部助成</li> </ul>			
現状	受診率は県内でも高い水準を維持しているが、現役世代の受診率が低い状況である。			
計画の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現役世代(40～64歳)の受診率向上</li> <li>・ 医師会、健診機関との連携(休日夜間の実施、かかりつけ医からの受診勧奨等)</li> <li>・ 特定健診(集団)に合わせた骨密度測定の実施</li> <li>・ 人間ドック費用一部助成の拡充(基金活用)</li> </ul>			
目標	指標	実績値	目標値	
		2022(R4)年度	2026(R8)年度	2029(R11)年度
	特定健診受診率	46.3%	54.3%	60.0%
	40～64歳の特定健診受診率	29.8%	42.5%	50.2%
	人間ドック受診者数	75人	89人	100人

### ● 特定保健指導事業

内容	特定健康診査の健診結果に基づく対象者を抽出して、保健指導を行う。			
現状	実施率は県内平均より高いものの、低い水準で推移している。また、特定健康診査と同様に現役世代の受診率が低い状況である。			
計画の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現役世代(40～59歳)の実施率向上</li> <li>・ 医療機関と連携した一体的な保健指導(かかりつけ医からの利用勧奨等)</li> </ul>			
目標	指標	実績値	目標値	
		2022(R4)年度	2026(R8)年度	2029(R11)年度
	特定保健指導実施率	22.4%	44.3%	60.0%
	現役世代(40～64歳)の特定保健指導率	12.2%	39.4%	56.9%
	特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	25.6%	25.3%	25.0%

### ● 健診異常値放置者受診勧奨事業

内容	特定健康診査の受診結果に異常値があり、医療機関の受診が確認できない対象者に医療機関への受診勧奨を通知する。			
現状	医療機関への受診勧奨後に受診した対象者は、2割を下回っており、残り8割以上の対象者は、放置したままになっている状況である。			
計画の方向性	受診勧奨の強化(勧奨回数増加、電話勧奨等)			
目標	指標	実績値	目標値	
		2022(R4)年度	2026(R8)年度	2029(R11)年度
	受診勧奨者の医療機関受診率	16.2%	18.4%	20.0%
	健診受診者のうち未治療者割合(血糖HbA1c7.0%以上)	9.92%	10%以下	10%以下

## ●糖尿病性腎症重症化予防対策事業

内容	特定健康診査の受診結果とレセプトに基づく受診勧奨			
現状	令和4年度の人工透析患者は15人でピーク時の令和2年度の22人より減少しているが、医療費は総額で約9,900万円(一人当たりの医療費：660万円)と高額である。			
計画の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かかりつけ医との連携による保健指導参加者の確保</li> <li>・面談方法の検討(訪問・リモート等)</li> </ul>			
目標	指標	実績値	目標値	
		2022(R4)年度	2026(R8)年度	2029(R11)年度
	HbA1c8.0%以上の者の割合	1.34%	1.15%	1.00%
	新規人工透析導入患者数	2人	2人	2人
	生活習慣・検査値HbA1cの改善率	60%	60%	60%

## ●糖尿病性腎症重症化予防継続サポート事業

内容	糖尿病性腎症重症化予防指導を受けた者に電話での保健指導等(健康状態・生活習慣の確認、健診等の受診勧奨、保健センターの事業への参加呼びかけ等)を行う。			
現状	令和2年度をピークに年々減少で推移している。			
計画の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かかりつけ医との連携による保健指導参加者の確保</li> <li>・面談方法の検討(訪問・リモート等)</li> </ul>			
目標	指標	実績値	目標値	
		2022(R4)年度	2026(R8)年度	2029(R11)年度
	HbA1c8.0%以上の者の割合	1.34%	1.15%	1.00%
	新規人工透析導入患者数	2人	2人	2人
	保健指導実施完了者の人工透析者数	0人	0人	0人

## ●調剤費適正化事業

内容	多剤服薬等が疑われる方に対して、通知による注意喚起や電話での状況確認等を行う			
現状	多剤服薬者の多くは高齢者が占めており、被保険者の高齢化の進展に伴って、今後も多剤服薬者の割合は増加する可能性がある。			
計画の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・注意喚起の強化(各種通知の際の啓発チラシ同封、注意喚起回数増加等)</li> <li>・県基準に合わせた見直し(重複服薬の項目追加、多剤基準の変更(現行6種類→15種類))</li> </ul>			
目標	指標	実績値	目標値	
		2022(R4)年度	2026(R8)年度	2029(R11)年度
	同一月内に複数の医療機関を受診し、重複処方が発生した者の割合	0.3%	減少	減少
	同一月内に15以上の薬剤の処方を受けた者の割合	0.1%	減少	減少

## ●高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に関する事業【新規事業】

目的	保健事業と介護予防の一体的な実施により、フレイルや介護状態になることを予防し、高齢者の健康寿命の延伸を図る。 《後期高齢者医療保険の保健事業(R4年度～)》			
現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病性腎症重症化予防の保健事業(ハイリスクアプローチ) 【令和4年度実績】</li> <li>・保健指導：対象者23人中、参加者2人 ・治療中断かつ健診未受診者勧奨4人</li> <li>・国保保健指導参加者フォローアップ2人</li> <li>・通いの場でのフレイル予防の啓発等(ポピュレーションアプローチ)：参加対象延人数：1,691人</li> <li>・質問票のフレイルチェックから状態把握と改善の指導</li> </ul>			
計画の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病性腎症重症化予防の保健事業(ハイリスクアプローチ)</li> <li>・参加者の確保(かかりつけ医との協力体制)</li> </ul>			
目標	指標	実績値	目標値	
		2022(R4)年度	2026(R8)年度	2029(R11)年度
	保健指導実施率(定員5人)	40.0%	74.3%	100%
	通いの場参加率(健康教室：定員45人)	74.7%	89.2%	100%



**王寺町国民健康保険  
第3期データヘルス計画  
(概要版)**

令和6(2024)年3月

発行 王寺町

編集 国保健康推進課  
〒636-8511  
奈良県北葛城郡王寺町王寺 2-1-23  
TEL：0745-73-2001  
URL：<https://www.town.oji.nara.jp/>